

2015年3月期 第2四半期決算

(第40期 2014年4月1日～2014年9月30日)

株式会社松屋フーズ

銘柄コード9887

1. 2015年3月期 第2四半期決算の実績

(単位: 百万円)

連 結	14年3月期 2Q実績		15年3月期 2Q				前期比 C-A		期初計画比 C-B	
	実績(A)		期初計画(B)		実績(C)					
売上高	38,695	100.0%	38,570	100.0%	39,740	100.0%	1,045	2.7%	1,170	3.0%
売上原価	13,149	34.0%	12,963	33.6%	13,375	33.7%	226	1.7%	412	3.2%
売上総利益	25,546	66.0%	25,606	66.4%	26,364	66.3%	818	3.2%	758	3.0%
販売管理費	24,908	64.4%	24,976	64.8%	25,751	64.8%	843	3.4%	775	3.1%
(うち人件費)	13,073	33.8%	13,133	34.0%	13,602	34.2%	529	4.1%	469	3.6%
営業利益	637	1.6%	630	1.6%	612	1.5%	-24	-3.8%	-17	-2.7%
経常利益	628	1.6%	670	1.7%	633	1.6%	4	0.8%	-36	-5.5%
当期純利益	179	0.5%	100	0.3%	26	0.1%	-153	-85.4%	-73	-73.8%

みんなの食卓でありたい。  松屋7-Eleven

◇既存店売上実績 前年比 102.4%

＜既存店前期比 4～9月累計＞

	期初計画	実績	計画との差
売上高	99.4%	102.4%	3.0%
入客数	99.4%	98.5%	-0.9%
客単価	100.0%	104.0%	4.0%



＜出店・撤退&店舗改装 実績＞

	15年3月期 上期		※前年 14年3月期 上期実績
	計画	実績	
出店	14	14	8
撤退	9	9	15
店舗改装計	25	33	3
うち全面	6	7	0
うち一部	19	26	3

消費税8%の影響もなく、新商品の投入、プレミアム牛めし導入の効果もあり、既存店売上は、102.4%と堅調に推移した。

出店は計画通りの14店舗。
改装は、上期に前倒し33店舗実施。

みんなの食卓でありたい。  松屋7-Eleven

◇2015年3月期 第2四半期決算 出店状況

(1)業態別出店状況

業態	屋号	前期末	15年3月期 上期実績		9月末現在の 店舗数
			出店	退店	
牛めし	松屋	975	3	8	970
とんかつ	松乃家	48	11	1	58
鮓	すし松 福松	7	0	0	7
その他	セロリの花 テラスヴェルト 他	4	0	0	4
国 内 合 計		1034	14	9	1,039

※海外3店舗は含まず(連結合計では1,042店舗)

○店舗数1,039店舗
牛めし業態 970店舗
とんかつ業態58店舗

○新規出店数では、とんかつ
業態が松屋業態を上回った。

(2)地域別出退店状況

	15年3月期 上期実績		9月末 店舗数	地域別 店舗数シェア
	出店	退店		
北海道・東北圏	0	0	39(20)	3.8%
北関東・甲信越圏	1(1)	0	60(53)	5.8%
首都圏	6(0)	3(0)	652(120)	62.8%
東海・北陸圏	0	1(0)	85(75)	8.2%
関西圏	5(1)	2(1)	160 (62)	15.4%
中国・四国・九州圏	2(1)	3(2)	43(28)	4.1%
合 計	14(3)	9(3)	1,039(358)	100.0%

※()内はロードサイド店舗で内数

○不採算店閉店の推進、
出店は慎重に進めた。

○大都市圏、ビルイン型に回帰
傾向

みんなの食卓でありたい。 

◇2015年3月期 第2四半期決算 収益分析

○原価率 33.7%

新商品開発・導入を推進したことや、食材の仕入れ単価が低減したこともあり、ほぼ計画通り計画比+0.1ポイント(前期比△0.3ポイント)となった。

○販管費比率 64.8%

人件費について、アルバイト・パートの時給上昇や、店舗運営強化を目的とした教育費用計上による人件費増加、プレミアム牛めし導入によるイニシャルコスト計上、改装店舗数の前倒し等あったものの、既存店売上が好調に推移したことによる売上に占める固定費率が改善したこと等もあり、計画比±0.0ポイント(前期比+0.4ポイント)となった。

○営業利益は、計画比▲17百万円の612百万円(前期比▲24百万円)。

○経常利益は、計画比▲36百万円の633百万円(前期比+4百万円)。

○特別損失として330百万円(計画比▲135百万円)計上となり、税引き前当期利益で324百万円となったが、当期純利益では計画比▲73百万円の26百万円(前期比▲153百万円)となった。

原価率、販管費比率は計画の範囲内で推移した結果、営業利益・経常利益についてもほぼ計画通りに進捗したものの、当期純利益は計画未達となった。

2. 2015年3月期 業績見通し(修正計画)

(単位: 百万円)

連 結	14年3月期実績		15年3月期				前期比 C-A		期初計画比 C-B	
	通期(A)		期初計画(B)		修正計画(C)					
売上高	78,939	100.0%	79,810	100.0%	81,260	100.0%	2,320	2.9%	1,450	1.8%
売上原価	26,777	33.9%	26,790	33.6%	27,710	34.1%	932	3.5%	920	3.4%
売上総利益	52,162	66.1%	53,019	66.4%	53,549	65.9%	1,386	2.7%	530	1.0%
販売管理費	49,815	63.1%	50,539	63.3%	51,269	63.1%	1,453	2.9%	730	1.4%
(うち人件費)	26,363	33.4%	27,058	33.9%	27,500	33.8%	1,136	4.3%	442	1.6%
営業利益	2,347	3.0%	2,480	3.1%	2,280	2.8%	-67	-2.9%	-200	-8.1%
経常利益	2,352	3.0%	2,560	3.2%	2,310	2.8%	-42	-1.8%	-250	-9.8%
当期純利益	690	0.9%	860	1.1%	860	1.1%	169	24.6%	0	0.0%

みんなの食卓でありたい。  松屋7-Eleven

◇2015年3月期 通期業績見通し(修正計画)に関する解説①

既存店売上 102.1%

<店舗関係売上指標 既存店前期比>

	15年3月期 上期実績	15年3月期 計画			
		下期(期初)	下期(修正)	通期(期初)	通期(修正)
売上高	102.4%	100.6%	101.8%	100.0%	102.1%
入客数	98.5%	100.4%	98.2%	99.9%	98.3%
客単価	104.0%	100.2%	103.7%	100.1%	103.8%

原価率 34.1%

○主要原材料価格の動向等を考慮し、通期原価率34.1%
(前期比+0.2ポイント、期初計画比+0.5ポイント)

【今期実績&15年3月期修正計画内訳】

売上原価率:通期計画34.1% 上期実績:33.7% 下期計画:34.5%

◇ 2015年3月期 通期業績見通し(修正計画)に関する解説②

新規出店**40店舗**

店舗改装**40店舗**

○出店

15年3月期 修正計画**40店舗**（期初計画40店舗）

うち、松屋業態6店舗、とんかつ業態34店舗

○店舗改装

15年3月期 修正計画**40店舗**（期初計画44店舗 全面:13店 一部31店）

うち、全面改装12店 一部改装28店



牛めし・定食店「松屋」橋本店

とんかつ業態
「松乃家」新橋店



みんなの食卓でありたい。  **松屋フーズ**

◇2015年3月期 出店状況・計画

(1) 15年3月期出店 計画(業態別)

業態	屋号	上期実績	下期計画	通期計画	退店	期末予定
牛めし	松屋	3	3	6	8	973
とんかつ	松乃家 チキン亭	11	23	34	2	80
鮓	すし松 福松	0	0	0	0	7
中華・他	セロリの花 テラスヴェルト 他	0	0	0	0	4
合 計		14	26	40	10	1,064

(2) 15年3月期出店 計画(地域別)

	15年3月期			退店	地域別 店舗数	地域別 店舗数シェア
	上期実績	下期計画	通期計画			
北海道・東北圏	0	0	0	0	39(20)	3.7%
北関東・甲信越圏	1(1)	0	1(1)	0	60(53)	5.6%
首都圏	6(0)	20(0)	26(0)	4(0)	671(120)	63.1%
東海・北陸圏	0	0	0	1(0)	85(75)	8.0%
関西圏	5(1)	6(0)	11(1)	2(1)	166(62)	15.6%
中国・四国・九州圏	2(1)	0	2(1)	3(2)	43(28)	4.0%
合 計	14(3)	26(0)	40(3)	10(3)	1,064(358)	100.0%

(3) 15年3月期末 国内総店舗数(予)

14年3月期末 総店舗数	15年3月期			
	出店計画	退店計画	期末総店舗数(予)	ロードサイド比率
1,034(358)	40(3)	10(3)	1,064(358)	33.6%

※うちFCは7店舗 ※()内はロードサイド店舗で内数 ※海外3店舗は含まず

■新規出店 40店舗

内訳

牛めし業態: 6店舗

とんかつ業態: 34店舗

■新規出店は首都圏・関西圏 ビルイン店舗中心。

■2015年3月期末

1,064店舗

■ロードサイド比率 33.6%

(14年3月期末比△1.0ポイント)

みんなの食卓でありたい。  松屋7-ズ

◇ 2015年3月期 通期業績見通し(修正計画)に関する解説③

売上高販売管理費率 63.1%

○販管費率のうち、人件費は前年に比べ増加するものの、売上増加に伴う固定費率部分の低減等もあり、期初計画比▲0.2ポイントの63.1%を見込んでいる。

【15年3月期 修正計画内訳】

売上高販売管理費率:15年3月期通期修正計画:63.1%(上期実績:64.8% 下期修正計画:61.5%)

売上高人件費率 :15年3月期通期修正計画:33.8%(上期実績:34.2% 下期修正計画:33.5%)

15年3月期当期純利益見込み 860百万円

○営業利益:2,280百万円(前期比▲67百万円)
経常利益:2,310百万円(前期比▲42百万円)を見込んでいる。

○特別損失:459百万円(前期比▲214百万円)。
内訳:減損損失390百万円(前期比▲128百万円)

○当期純利益:860百万円(前期比+169百万円)を見込んでいる。

MEMO

みんなの食卓でありたい。  **松屋フーズ**



松屋 11/6(木)10時スタート



※本プレゼンテーション資料には、将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

これらの記述は本プレゼンテーション資料発行時点のものであり、経済情勢や市場環境、為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。また、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。掲載された情報やその誤りについて、その理由に関わらず弊社は一切責任を負うものではありません。

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ